

宝塚市震災ドキュメント

(平成7年1月17日から1年)

あの日・あの時

1月	
5(金)	◎村山首相が退陣表明
6(土)	◎市立国際文化センターで「宝塚市外国人市民文化交流協会」が発足式。定住外国人ら約50人参加
8(月)	◎復興公営住宅として建設する(仮称)市営武庫川住宅の着工計画を発表 建設地は美座1丁目、計40戸、1月中にも着工、平成8年3月完成予定。市の復興公営住宅の着工第1弾 ◎平成8年6月着工予定の震災復興市営住宅(中筋山手1)に、アメリカからの輸入木材住宅を採用することを決定。平成9年3月完成予定(姉妹都市オーガスタ市のある米ジョージア州東京事務所を通じて現地業者の紹介を受けていたもの)
9(火)	◎大阪管区気象台が兵庫県南部地震から昨年12月末までの余震活動を発表 観測された余震は無感地震を含め2,361回
12(金)	◎プロボクシングの元WBA世界ジュニアフライ級チャンピオンで、少年時代を市内で過ごした渡嘉敷勝男さんがお見舞いとして寄付
14(日)	◎「祈り そして明日へー1995・1・17を忘れない」(宝塚コーポランテアセンター主催)が宝塚コーポセンター大ホールで開催
15(月)	◎成人式を市内のホテルで開催。避難所生活を送ったタレント間寛平さんが講演 20歳人口 男1,556人(920人)女1,623人(1130人) 計3,179人(2,050人) 注:()は当日出席者
16(火)	◎教育総合センターで「震災資料展」(~20日) ◎「花のみち周辺地区」の事業計画案の縦覧が、ソリオ2の宝塚駅前再開発事務所で始まる。 ◎市長、市幹部ら8人が震災犠牲者宅へ追悼訪問
	◎アピアホールで危機管理を考えるシンポジウム「市民・企業・行政の役割を問う」を主催(市、まちづくり研究所主催)
17(水)	◎武庫川河川敷で震度7を想定した防災総合訓練を午後1時から実施。自衛隊が訓練に初参加。 延べ1000人、車両130台、ヘリ3期 ◎兵庫県自治体病院間開設者協議会が結んだ「災害初動時相互応援協定」が発効 ◎阪神・淡路大震災犠牲者追悼式典が県公館にて举行される関連行事として市役所市民ホール、各支所・出張所で記載所を開設 ◎正午より1分間の黙祷を実施 ◎市役所市民ホール横のピロティで、夕方5時15分から市民鎮魂祭「鎮魂太鼓とコーラスの夕べ」が開かれる。 ◎県の災害救援ボランティア「ひょうご・フェニックス救援隊」が発足 ◎宝塚市に寄託された義援金5億5,428万3,000円を兵庫県南部地震災害義援金募集委員会へ送金